

最先端の技術を使って  
暮らしに新しい便利さや楽しさを  
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。  
それが、人と技術の理想をめざす  
日立の「インターフェイス」の願いです。

# Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。





# 第14回日本リーグ2部前期成績

## 男子

◇6月3日(土)  
愛知・東海市民体育館

試合だった。

トヨタ 24 (1212 | 1410) 24 日本電装

〔戦評〕前半スタートから両チームともセットプレー中心の展開。トヨタ・君島のテクニクシユートに対し電装はサイドの回り込み

に対角の45度が合わせる形で応戦。トヨタは持ち前のパワーで何とか振り切ろうとするが、電装もよく粘って一進一退、両者スピードに乗り切れぬまま12-10とトヨタの2点リードで折り返す。

後半に入ると出だしから速攻の連続。しかしミスも目立って荒いゲーム運びとなる。トヨタ・長野の強引なフエイントプレーを電装はよくしのぎ、後半9分には逆転に成功。一度は同点に追いつかれたものの2点リードしてこのまま逃げ切るかに見えた。しかし、1点リードして残り10秒、マイボールをGKがあせて痛恨のパスミス、このボールをトヨタがカットして吉続が決めて同点、引き分けに終わった。日本電装の若さが出た

得点 45002120063  
橋村本戸本田上崎口藤田  
[電装] 高杉橋西久岸井岡樋近柴

GK [審・岩橋] F P

〔車体〕田林統島田島合長川山野田  
[宮村吉君福岡河藤平久長糞] 得点 00560060000661  
24 (1) P T (3) 24

◇6月10日(土)

東京・JUKI体育館

中村荷役 運輸 33 (1617 | 1312) 25 本田技研

〔戦評〕前半5分、5-2と中村がリードを奪う。その後も中村は田口のロングシユート、呉のサイドシユート、三尾のポストシユートなどで加点するが、プレスディフェンスの穴をつかれて得点差は広がらない。前半は17-12と中村の5点リードで終了。

後半、本田は中村・田口にマンツーマンディフェンスとして攻撃のリズムを狂わせに出た。これが功を奏して10分過ぎに3点差とす

るが、肝心なところでミスが出て追いつくことができず、最後は力尽きて突き放された。

得点 000342201130  
尾本野代村中口崎田中内  
〔熊本〕中宮矢三松田山川村田堀

GK [審・真原] F P

〔車体〕井塚口田戸田木成尾原中  
[石飯田塚堀池大下三栗田] 得点 00830030666001  
33 (2) P T (2) 25

◇6月11日(日)

東京・JUKI体育館

〔戦評〕前半、日本電装が岡崎のミドルシユートで先行。しかし、三景も富士を中心に得点、15分過ぎには7-3とリード。日本電装も若さあふれるプレーで反撃、29分過ぎに10-10と追いつくと、終了間際に岸田の速攻で11-10と逆転して前半を終了。

後半に入ってから、元気いっぱい日本電装が着々と加点、反撃する三景にミスが目立ち、12分過ぎには18-12と日本電装が大きくリードする。しかし、終盤三景も激しく追い上げ、残り5分から4点を連取したがあと一歩及ばなかった。

得点 003440401160  
川橋川藤橋橋沢山井村士永  
〔三北〕北長西奇高滝小金田福福

GK [審・川本] F P

〔車体〕橋村本戸崎田上崎口藤田  
[電装] 高杉橋西藤岸井岡樋近柴  
得点 006112450031220  
24 (1) P T (3) 23

トヨタ 30 (1713 | 1118) 19 竹芝精巧  
〔戦評〕前半5分過ぎからトヨタ自動車は竹芝のミスをついて速攻で得点して6-3とするが、両チームとミスが多く、竹芝も粘って20分には逆に8-7とする。しかし、竹芝・桐木の退場の間に再びトヨタが逆転し、13-8と5点をリードして前半を終了。

後半に入ってから竹芝も懸命に追いかけるがなかなか点差は縮まらず、逆に20分過ぎからトヨタが速攻で加点し突き放した。

得点 005320134100  
〔竹芝〕幡屋間木場本村村崎川瀬口  
〔小大〕中桐馬三今植野吉一森

GK [審・小村山] F P

〔車体〕井森井田井江村本尾元淵々  
[自動車] 西富香川酒堀田石松杉溝野  
得点 002133510041000  
30 (6) P T (1) 19

〔戦評〕前半15分まで互角で戦っていたが、徐々にトヨタ車体が離すかに見えたが、ノーマークシユートをよくはずして点差が開かず、10-9と1点差で前半を終了。後半も一進一退だったが、車体キャプテン長野のアシストやシユートで車体が常にリードを保って逃げ切った。

得点 043502250020  
〔織村〕江畑野山田内藤田浦田  
〔中〕蟹奥大諫倉山伊鎌杉山

GK [審・鈴藤] F P

〔車体〕田林統島田島合長川山野田  
[宮村吉君福岡河藤平久長糞] 得点 00440007500060  
26 (3) P T (3) 21

◇6月11日(日)

東京・JUKI体育館

本田技研 熊本 27 (1413 | 1318) 21 竹芝精巧

〔戦評〕ミスの多い竹芝に対し、相手のシユートミス、ドリブルミ

得点 005121550200  
〔竹芝〕幡屋間木場本村村崎川瀬野  
〔小大〕中桐馬三今植野吉一合

GK [審・佐藤] F P  
〔熊本〕尾本野代村中口崎田中内  
得点 000228290150  
27 (2) P T (5) 21

スを連攻につなげて着実に得点を伸ばした本田が5点差をつけて前半を終了。

後半立ち上がり、本田の連続退場で竹芝は2点差にまで迫るが、チャンスでミスを送発して自滅した。

**中村荷役** 22  
[139 | 910] 19 トヨタ

〔戦評〕トヨタは立ち上がり2分君島のサイドシュートで先行、その後も逆速攻などで加点する。一方の中村は、田口、呉の大型選手を中心に得点を重ねるが、トヨタGK宮田がロングシュートを再三阻み、10-9と1点をリードして前半を終了。

後半に入ってから両者激しい攻防をくり広げ、22分過ぎまで17-17と緊迫したゲームが続く。しかし、残り5分から中村が3点を連取してゲームを決定づけた。

得001300504050  
体田林統島田島合長川山野田  
〔宮村吉君福岡河藤平久長養保〕 (2) 18

G K F P (審 真 吉 原) P T

〔井塚口田戸田木成尾 原中〕 (2)  
〔石飯田塚堀池大下三 栗田〕  
得007301021701

トヨタ 29 [1712 | 814] 22 日本電装  
自動車

〔戦評〕リーグ新加盟の日本電装は、着さあふれるのびのびとした

プレーでトヨタ自動車を圧倒、一時5点差まで広げた。しかし、粘るトヨタは川田のロングシュートなどで追い上げ、2点差までつめて前半を終了。

後半はお互いに守り合いとなったが、残り10分、遂に同点に追いつく。日本電装に疲れが見え、終盤15分間で1点しかとれず、惜しくも白星を逃がした。

得0044120072020  
橋村本戸本田上崎口藤田  
〔高杉橋西久岸井岡樋近柴木〕 (5) 22

G K F P (審 後 藤) P T

〔井森井田井江村本尾元淵田〕 (3)  
〔西富香川酒堀田石松杉溝光〕  
得00514240002200

三 景 33 [1518 | 126] 18 豊田  
自動車

〔戦評〕三景は立ち上がりから激しいディフェンスとGK長橋の再三にわたる好キープینگから攻撃に転じ、攻めでは縦からのカットイン、サイドシュート、ポストシュートなど多彩な攻撃を見せた。

一方豊田自動織機も一時3点差までつめたが、キヤッチミス、パスカットからの三景の速攻を許し、前半で2点差をつけられてしまった。

後半、豊田も立ち直りを見せて粘ったが、前半の失点之余にも大きすぎた。

得0 5142230010  
織村 江畑野山田内藤田浦田  
〔中 蟹奥大諫倉山伊鎌杉山〕 (2) 18

G K F P (審 平 野) P T

〔川橋川藤橋橋沢山井村士永〕 (4)  
〔三北長西斉高滝小金田福福〕  
得00977112152250

◇6月17日(土)  
埼玉・大崎電気体育館

トヨタ 31 [1516 | 1114] 25 豊田  
自動車

〔戦評〕トヨタ自動車が先制、その後一進一退の展開で、16-14と2点リードして前半を終了した。

後半に入ってもトヨタは川田を中心に加点するが、豊田自動織機も譲らず、15分まで2点差のまま進む。終盤に入るとトヨタ自動車の速攻が決まり始め、6点差をつけて終了した。

得003285160000  
織田村江畑野山田内藤田浦田  
〔柴中蟹奥大諫倉山伊鎌杉山〕 (1) 25

G K F P (審 兼 川 田) P T

〔井森田田井江西村本尾元 森〕 (2)  
〔西富香川酒堀中田石松杉〕  
得001091100003352

〔戦評〕中村荷役が1-5からのプレスディフェンスで三景のオフエンスをかく乱し、前半5分には5-2とリードする。その後も田口、呉のボール回しで得点、16-9で前半を終了する。

後半も中村はオフエンス、ディフェンスともバランスよく、いいムードでゲームを展開していく。一方三景も田村の踏ばりで追いかけるが前半の点差が大きく、10点差で試合終了。

得003101122680  
景川橋川藤橋沢山原井村士永  
〔三北長西斉高滝小金田福福〕 (5) 24

G K F P (審 桜 井) P T

〔井塚口田戸田木成尾 原中〕 (6)  
〔石飯田塚堀池大下三 栗田〕  
得0010102430024900

竹芝精巧 26 [1016 | 1114] 25 トヨタ  
車

〔戦評〕竹芝ののびのびとしたプレーにトヨタ車体はリズムをつかめず、常にリードを奪われ苦しい展開となる。竹芝はGK大屋の活躍もあって2点リードして前半を終る。

後半は両GKがよくとり、10分まで互角の展開となる。トヨタ車体は竹芝の今村をマンツーマンディフェンスし、竹芝のリズムを崩しにかかり、残り5分で逆転に成功する。しかし竹芝も粘り、再度

**OSAKI**

電気をみちびく。  
未来へみちびく。  
— 計測と制御 —

大崎電気工業株式会社  
本社 東京都品川区東五反田2-2-7  
電話 (03) 443-7171(代表) FAX (03) 447-5844



追いついて終了30秒前に中間が決勝シュートを決めて逃げ切った。

得003902411500  
田林続島田島合長川野田上

G K F P (審・水野)

〔芝〕 幡屋間木場本村村崎川瀬野  
〔竹〕 小大中桐馬三今植野吉一百  
得00114227000000

本田技研 28 (1711-1710) 27日本電装

〔戦評〕両チームとも若い選手が多いためミスが目立つ。前半は一進一退の互角の展開で11-10と本田が1点をリードして後半へ。後半、徐々に本田がリードを広げ、17分には4点差とする。しかし日本電装も粘りを見せて追いつき、残り5分に2点差、2分には1点差としたが、ここまでで力尽きた。

得004504027500  
山村本田上崎口藤波田迫

G K F P (審・富永)

〔熊〕 尾本野代村中口崎田中内  
〔本〕 中宮矢三松田山川村田堀  
得00265155040

◇6月18日(日)  
埼玉・大崎電気体育館

中村荷役 33 (1716-1011) 21日本電装  
運 輸

〔戦評〕今リーグ台風の目の日本電装はスタート良く得点を重ねるが、田口、呉の新加入で意気上がる中村も譲らず、前半20分で4点差をつけた。

後半に入っても中村は呉のロングシュートで加点、10分には23-14と9点差をつける。日本電装は呉をマンツーマンディフェンスして反撃を試みるが、なかなか点差を縮めることができず、そのまま中村が大差をつけて逃げ切った。

得0091104000131  
橋村本田上崎口藤波田

G K F P (審・桜井)

〔電〕 高杉橋久岩井岡樋近難柴  
〔電〕 高杉橋久岩井岡樋近難柴

トヨタ 27 (1314-1213) 25本田技研  
自動車

〔戦評〕トヨタ自動車は出だし好調で、5分には3-0とリードした。本田も田中のシュート、アシストで反撃し、12分には7-4と逆転した。しかしトヨタも再び反撃、25分に同点に追いつき、前半終了間近に加点したトヨタが1点

リードして前半終了。  
後半、開始早々本田は川崎のロングシュートで追いつき、その後も追いつ追われつの展開で最後の最後までもつれたが、川田のシュートで突き放したトヨタが2点差をつけて勝利を飾った。

得000273060070  
尾本野代村中口崎田中内

G K F P (審・桜井)

〔熊〕 中宮矢三松田山川村田堀  
〔本〕 尾本野代村中口崎田中内  
得0010664800120

〔自〕 井森井田井江西村本尾元  
〔動〕 西富香川酒堀中田石松杉森  
得00511322000130

竹芝精巧 28 (1414-127) 19自動織機

〔戦評〕立ち上がりは豊田がリードを奪ったが、竹芝が10分過ぎに追いつき、着々と加点して逆に突き放す展開となり、14-7で前半を終了。

前半の最後に退場者を2人出した竹芝は、後半立ち上がりで豊田

得0034521100030  
田村江畑野山田内藤田浦田

G K F P (審・水野)

に2点詰められ、じりじりと反撃され3点差になる。しかし竹芝もよくもちこたえ、終盤逆突き放して逃げ切った。

トヨタ 25 (1411-1410) 24三景

〔戦評〕出だしのリードのままのリズムで三景がゲームを進めていったが、前半残り1分でトヨタ車体が逆転に成功、11-10で前半を終了。

後半は、逆に車体が先手をうって13分には5点差をつけた。しかし三景も粘りを見せて、西川、高橋の速攻で1点差にまで追いつけたが及ばなかった。

得00638020221  
景川橋川藤橋沢山原井村土

G K F P (審・水野)

〔北〕 長西斉高滝金木金田福  
〔三〕 北長西斉高滝金木金田福

◇6月24日(土)  
茨城・霞ヶ浦文化体育館

竹芝精巧 24 (177-911) 20三景

〔戦評〕前半立ち上がり両チームともたつたが、三景が次第に調子をあげて11-7と4点をリードして前半を終了。

展開が続いたが、三景のパスミス、チームワークの乱れに竹芝がつけ込み中盤着々と加点、後半大差をつけた竹芝が逆転勝ちを収めた。

得00355100402  
景川井川藤橋沢山原井永村

G K F P (審・細谷)

〔芝〕 幡屋間木場本村村崎川瀬野  
〔竹〕 小大中桐馬三今植野吉一百  
得005443007104000

◇6月25日(日)  
鹿兒島・国分市総合体育館

本田技研 21 (129-1110) 21自動織機

〔戦評〕立ち上がり、豊田はカットイン、ミドルシュートで得点。対する本田は松村のロングシュートで対抗、豊田が先行、本田がこれを追うという形で進行したが、互いに決め手がないまま前半を終了。

得0003281250000  
田村江畑野山田内藤田浦田

G K F P (審・馬場口)

〔熊〕 尾本野代村中口崎田中内  
〔本〕 本野野代村中口崎田中内  
〔熊〕 坂宮矢三松田山川村田堀  
得0030303622402110

後半、本田は積極的に前に出てアクティブなディフェンスをとるが、8分には同時に2人の退場者を出した。しかし豊田もこのチャンスを生かすことができず、逆に2点を加点されるなど両チームとも最後まで流れに乗れず、21-21で引き分けた。

◇6月25日(日)

広島市東区スポーツセンター

トヨタ 33 [1716 | 1612] 28 中村荷役自動車 運

〔戦評〕トヨタ自動車・香井が先制、中村荷役をすぐに呉が返し、互い一進一退の攻防を見せたが、中盤からトヨタが香井、川田のシュートを軸にじりじりと引き離し4点をリードして前半を終了。

後半は、中村も下戸成、呉といったところが着々と得点をあげ全くの互角の展開となったが、残念ながら前半の点差を詰めることができなかった。

得004015065700  
村井塚口田戸田木成尾 原中  
〔石飯田塚堀池大下三 栗田

G K F P (審・池田 保)

〔自動車〕井森井田井江西村本尾元 森  
得0079223600031  
〔西富香川酒堀中田石松杉

33 (2) P T

◇7月1日(土)  
大阪・長居球技場

本田技研 31 [1615 | 1213] 25 三景

〔戦評〕スタートから1点を争う好ゲーム。しかし、本田GKの好守で三景にあせりが目立ち、ミスが出て本田の速攻を許し、15-13と本田が2点をリードして前半を終了。

後半も一進一退の展開であったが、終盤、本田が三代、川崎らの速攻を決めて、粘る三景を突き放した。

得005720520040  
川橋川橋沢原井士野橋永藤  
〔三北長西高滝木金福中高福近

G K F P (審・佐谷 村屋)

〔熊〕尾本野田代村中口崎田中  
得0010260096443  
〔中宮矢荒三松田山川村田

トヨタ 32 [1418 | 1512] 27 トヨタ自動車 運

〔戦評〕トヨタ自動車が前半立ち上がりから杉元らの活躍とび出し4点をリード。トヨタ車体も反撃を見せたが、自動車の攻撃力が上回り、18-12と6点をリードして前半を終了。

後半に入り、車体・長野が意地を見せて反撃、じりじりと追いつけたが、何とか前半のリードを守

った自動車が逃げ切った。  
得000653400800  
田林統島合長川山野田上野  
〔車〕宮村吉河藤藤平久長養井崎 保

G K F P (審・前川 永)

〔自動車〕井森井田井江西村本尾元 森  
得0045200073452  
〔西富香川酒堀中田石松杉

中村荷役 23 [1013 | 711] 18 竹芝精巧 運

〔戦評〕出だし竹芝精巧に少し固さが目立ったが、しかし古豪・中村に互角の戦いを挑む。中村・呉のロングシュートに対しGK大屋がよく反応して竹芝ペース。しかし、終盤、中村は三屋らの速攻、PTで13-11と2点をリードして前半を終了。

後半に入っても一進一退の展開。両チームともに決め手がなく、決定的なリードを奪えずに進んだが、最後は中村が呉の連続ゴールで竹芝の追い上げを防いで逃げ切った。

得0084201201000  
〔竹〕小中大中桐馬三今植野吉一森植  
〔幡屋間木場本村村崎川瀬口村

G K F P (審・奥田 永)

〔村〕井塚口田戸田木戸尾 原中  
得0040004043800  
〔石飯田塚堀池大木三 栗田

23 (2) P T

日本電装 22 [157 | 118] 15 自動織機

〔戦評〕前半は、豊田自動織機のシュートミスにも助けられ、7-7とスコアアながら若い日本電装が互角の戦い。  
後半、日本電装はGKの好守と前半の勢いを生かしてリードを奪い、あせる豊田をじりじりと引き離して逃げ切った。

得002321430000  
機田村江畑野山田内藤田浦田  
〔織〕柴中蟹奥大諫倉山伊鎌杉山

G K F P (審・丸谷 村)

〔電〕橋村本戸崎本田口藤波田  
得0075002230410  
〔高杉橋西藤久岸植近難柴

◇7月2日(日)

大阪・長居球技場

日本電装 33 [1914 | 1114] 25 竹芝精巧

〔戦評〕前半、竹芝精巧がベナル  
得00112676101000  
〔幡屋間木場本村村崎川瀬野  
〔竹〕小中大中桐馬三今植野吉一合

G K F P (審・丸谷 村)

〔電〕山村本戸崎本田崎口藤波  
得009771022620006  
〔福杉橋西藤久岸岡植近難

33 (1) P T

くらし、ひろげるジャスコのカード

**会員募集中**

ファッションから食品まで  
サインひとつでお買物。  
ご入会手続きも簡単です。  
お気軽にお申込み  
ください。

JUSCO CARD  
1234-56789-1231  
87-084 JR

お支払いもいろいろ  
●月々のお支払いがラクな  
リボルビング払い  
●手数料なしのおトクな  
一回払い  
●お求めはいま、お支払いは  
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店  
サービスカウンター又は、販売員におたず  
ねください。





テイーで先制、竹芝が終始先行したが、終盤日本電装が追い上げ、14-14の同点で折り返す。

後半に入ると、勢いの出てきた日本電装が杉村の3連続得点などでリードを奪い、終盤息切れのした竹芝をふり切って快勝した。

中村荷役 44 (2321-139) 22 豊田  
運 輸 自動織機  
〔戦評〕呉の攻守にわたる大活躍で中村荷役が前半から大きくリードを奪って勝負を決した。

豊田自動織機は、シュートミスも多く、またデیفュンスも相手攻撃を押さえることができず、大量点を奪われて敗れた。

得004621050022  
機田村江畑野山内藤田浦田  
織柴中蟹奥大諫倉山伊鎌杉山

村井塚口田戸下成尾 原中  
〔中〕石飯田塚堀池大下三 栗田  
得007125161164

トヨタ 33 (1617-1213) 25 三景  
自動車

〔戦評〕前半五角のスタートだったが、速攻、ロングに僅かにトヨタ自動車に分があり、さらに小兵・堀江の活躍で17-13と4点をリードして前半を終了。

三景も福士の頑張りで追い上げ後半も残り10分までは五角の戦いであったが、しかしトヨタ・川田

のロングシュートが冴え、終盤突き放してトヨタが快勝した。

得002640023710  
景川橋川藤橋山原井村士永橋  
〔三〕北長西斉高小木金田福福高

〔動〕井森井田井江西村本尾元 森  
〔自〕西富香川酒堀中田石松杉  
得0058182221060

本田技研 37 (1720-108) 18 トヨタ  
熊 本 車 体

〔戦評〕前半の出だしは五角の展開であったが、トヨタ車体に元気なく、次第に本田の一方的な展開となる。速攻がおもしろいように決まり、杉村、川崎らの活躍で20-8と大量リードで前半を終了。後半もトヨタも頑張りを見せた

女子

◇6月3日(土)  
愛知・東海市民体育館

ブラザー 19 (118-8) 14 JUKI  
工業

〔戦評〕スタートはブラザー・野田のサイドシュート、JUKI・熊谷のポストシュートが決まり、一進一退の展開。前半15分過ぎからはブラザーの組織プレーが決まり出し、24分には8-4とする。

ここでJUKIも踏張り、速攻を

ものの本田の勢いは止められず、大差のついたゲームとなった。

得0063330110000  
体田林統島合長川山野田上野  
〔車〕宮村吉河藤平久長養井崎

〔熊〕尾本野田代村中口崎田  
〔中〕宮矢荒三松田山川村  
得0030307833367

〔前期順位〕  
①トヨタ自動車  
②中村荷役運輸  
③本田技研熊本  
④日本電装  
⑤竹芝精巧  
⑥トヨタ車体  
⑦三景  
⑧豊田自動織機

たて続けに決めて8-8の同点に追いついて前半を終了。

得00022226310000  
〔藤〕妻藤川名田井橋野内藤  
〔遠〕我伊皆川本太榎高上菅金遠

〔石〕質元角山本 郷口山住尾  
〔阿〕古藤野平楠 林 東山安大永  
得0010202360029

〔木〕永栗上尾藤田斐木中  
〔荒〕末小道松進野甲高田  
得062150230000

〔大〕上石佐上石嶋内樋伊熊武  
〔角〕木塚藤田井田山口原谷藤  
得0003101000180

後半はお互いにデیفュンスがしまり、7分過ぎまで得点が動かなかったが、ブラザー・荒木がペナルティスロー、ロングシュートを確実に決め、また道上選手のポストシュートも決まり引き離れた。JUKIも熊谷の速攻で対抗したが及ばなかった。

◇6月10日(土)  
山梨・鐘山スポーツセンター

日立栃木 27 (1314-128) 20 JUKI  
〔戦評〕日立は、立ち上がり10分までエース尾苗を中心に5連続ゴールで快調なスタートを見せた。一方JUKIは、シュートにいく前までにつまらないミスが多く、反撃の糸口を見出せない。それでも15分過ぎから佐藤を中心にセットからの得点で追いつこうとするが、日立が14-8と6点をリードして前半を折り返した。

後半に入っても、日立は尾苗、山岸らが小気味よくシュートを決め、15分には21-12とさらにリード

〔木〕津苗田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00622343004140

〔木〕永栗上尾藤田斐木中  
〔荒〕末小道松進野甲高田  
得062150230000

〔大〕上石佐上石嶋内樋伊熊武  
〔角〕木塚藤田井田山口原谷藤  
得0003101000180

〔木〕津苗田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00622343004140

ドを広げる。終盤、JUKIも速攻で追い上げるが、結局、攻守に冴えを見せた日立の快勝であった。

◇6月10日(土)  
三重・四日市中央緑地体育館

北国銀行 26 (1214-108) 18 ソニー  
〔戦評〕立ち上がり、両チームともにシュートが決まり、10分には6-4と北国がリード。その後、ソニーもロング、速攻で追い上げるが、北国は金を中心に得点を加え、14-8で前半を終了。

後半に入り、ソニーGKがよく守っているものの、攻撃面ではひとつ得点に結びつかなかった。北国が前半の点差を守って逃げ切った。

得00443300224000  
〔角〕木塚藤田田山口原谷田中  
〔大〕上石佐上嶋内樋伊熊羽田

〔木〕津苗田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00622343004140

〔木〕永栗上尾藤田斐木中  
〔荒〕末小道松進野甲高田  
得062150230000

〔木〕津苗田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00622343004140

点、11分過ぎには5-1とリード。ムネカタも14分過ぎに速攻を決めてから動きが良くなり、桜井を中心に加点したが、ブラザーのましまりのある攻守に、前半10-6で終了。

後半、地力に勝るブラザーは荒木のミドルシュートなどで着々と加点、ムネカタに大差をつけて快勝した。

得0080201410002  
〔ソ多〕石賀元角山本 郷口山住尾  
〔阿古藤野平楠 東山安大永

G K F P (審・宇尾野) P T (4) 18

〔国〕戸井田 後田川野川 金森呉  
〔北〕木岩上 丹松北矢北 金森呉  
得0001344314721

◇6月11日(日) 岐阜県民体育館

ブラザー 23 (1013-15) 13 ソニイ

〔戦評〕前半開始から、ブラザーが末永のカットインや道上的ポストでの動きなど全体的にスピードイナ動き、パスワークで得点を重ねるのに対し、ソニイはブラザーのスピードあるディフェンスに苦しめ、パスが思うようにつながらず得点をあげられず、13-5と大きくリードを許して前半を終了。後半に入り、両チームともにミスが目立ち、またディフェンスも

ラザーが前半の点差をそのまま生かして勝利を収めた。

荒っぽい試合展開となったが、得0002215110000  
〔藤妻藤川名田井橋野内藤 遠我伊皆川太桜高上菅金遠

G K F P (審・杉本) P T (3) 12

〔工本〕木永栗上尾藤田斐木  
〔岡〕荒末小道松進野甲高  
得0111123340

◇6月11日(日) 愛知・豊橋市総合体育館

北国銀行 37 (1522-15) ムネカタ

〔戦評〕北国は持ち前のフェイント力を生かし、次々とシュートを確実に決める。一方のムネカタはパスミス、キャッチミスが多く、ミスからの速攻を相手に許し、前半で大差がついて勝敗は決した。

得0070212200001  
〔ソ多〕石賀本角山本 郷口山住尾  
〔阿古藤野平楠 東山安大永

G K F P (審・玉田) P T (2) 13

〔工本〕木永栗上尾藤田斐木中  
〔岡〕荒末小道松進野甲高  
得054021632000

◇6月17日(日) 大阪市立中央体育館

日立栃木 34 (2014-18) 17 ムネカタ

〔戦評〕前半、日立栃木の攻撃のリズムが良く、一気に突き放すかと思われたが、ムネカタのストーリング気味の攻撃に日立の選手がやや集中力を欠いてミスを出し、前半はムネカタがよく粘った感じとなった。

しかし後半に入るとスピードの差がモロに出て、中盤以降完全に日立のペースとなった。

得0003006110000  
〔藤妻藤川名田井橋野内藤 遠我伊皆川太桜高上菅金遠

G K F P (審・木和田) P T (1) 11

〔国〕戸井田後田川野川 金森 本本  
〔北〕木岩上丹松北矢北 宮谷  
得0073476002503

◇6月18日(日) 愛知・岡崎市体育館

北国銀行 35 (1916-18) 16 JUKI

〔戦評〕今リーグ好調なスタートを切った北国が、今年韓国から新加入した金がセンターのフリースローより2連続得点し、楽な立ち上がりとした。北国はその後もポスト、カットイン、速攻と多彩な

攻撃によりペースをつかんでいった。一方JUKIは、再三45度とポストのコンプレクサーを試みるが、北国の厚いディフェンスを打ち破ることができず、ロングとサイドシュートに頼らざるをえない状態が続いた。

後半もスピードとパワーに勝る北国の動きにJUKIのディフェンスは反応しきれず、退場者が続出した。北国はそのチャンスにも着実に得点を重ね、早くも一部復帰への自信が感じられる試合であった。

得0002314250000  
〔藤妻藤川名田井橋野内藤 遠我伊皆川太桜高上菅金遠

G K F P (審・田中) P T (1) 17

〔立〕津部苗田岸鶴塚家田井 柏  
〔日〕梅阿尾柳山吉飯繁岡新 提小  
得0013227220584

◇6月18日(日) 兵庫・西宮市立西宮体育館

日立栃木 27 (1413-17) 16 工業

〔戦評〕日立は多彩な攻撃と尾苗のロングシュートが随時決まり、終始リードを奪う。一方ブラザーは、パスミスなどが多く、精彩がなかった。

# Your Staff Daiwa

これからの時代、情報と金融は(ダイワ)が大いにお役に立てる分野です。



## 大和銀行





得002412200410  
角木塚藤田井田山口原谷山  
〔UK〕大上石佐上石嶋内樋伊熊平

G K F P (審・和野)

P T (1) 16

〔北〕戸井田 後田川野川 金森呉  
〔北〕木岩上 丹松北矢北  
得001335723704

◇6月18日(日)  
広島・呉市体育館

ソニ 分 34 [1618 | 610] 16ムネカタ

〔戦評〕立ち上がりは両チームとも動きが固く、シュートミスが続いたが、ソニーは4分、藤元のペナルティーからベースをつかみ、永尾、藤元のロングなどで得点を重ねた。一方ムネカタは、桜井が完全にマークされ、無理なシュートとなつてなかなか得点できないまま前半が終了した。

後半に入ってもペースは変わらず、ムネカタのミスから速攻で確

G K F P (審・馬場)

P T (4) 27

〔日〕本津苗永田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得0013412232000

実に得点を重ねていったソニーの一方的な試合になった。

◇6月24日(日)  
宮崎・都城体育文化センター

日立栃木 30 [1515 | 9] 18ソニ 分

〔戦評〕前半3分、ソニー国分が永尾の得点により先制するが、日立栃木の尾苗のシュートですぐに追いつき、中盤ソニー・藤元からのポストへのパスをカットされて逆に速攻にあった。

後半、日立・神永のポストプレーなどで着実に加点、点差を広げて逃げ切った。

G K F P (審・奥村)

P T (1) 18

〔ソ〕石賀元角山本 郷口 住尾  
〔ソ〕多古藤野平楠 東山 飯 大永  
〔ソ〕阿古藤野平楠 林 大永

◇6月25日(日)  
鹿児島・国分市総合体育館

立本津苗永田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00742221444042

JUKI 19 [910 | 108] 18ソニ 分

〔戦評〕ソニーは立ち上がり永尾、藤元のシュートで優位に立つが、中盤ミスが多く、流れに乗れない。これに対してJUKIは、佐藤のロングシュートにポストプレーを

からめて加点し、2点差で前半を終了する。

後半に入り、ソニーは藤元のロングシュート、ポストへの巧みなパスから得点し、7分には逆転に成功。しかし、JUKIも佐藤、嶋田の活躍で一進一退の好ゲーム

終盤、JUKIはソニー・藤元の動きをマンツーマンで止め、終了1分前に佐藤が逆転のロングシュートを決めて勝利を握った。

得006020040024  
〔石〕賀元角山本 郷口山住尾  
〔ソ〕多古藤野平楠 林 東山安大永

◇6月25日(日)  
広島市東区スポーツセンター

〔北〕角 塚藤田井田山口原谷  
〔北〕大 石佐上石嶋内樋伊熊  
得03730201221

北国銀行 24 [1113 | 59] 14ブラザー

〔戦評〕前半で、両チームとも動きが固くロースコアの立ち上がりとなった。しかし、金のスピードイナ動きを中心とした北国が4点をリードして前半を終了。

後半に入ってもブラザーは実に7分間無得点。その間に着実に加

点した北国が差を広げて勝負を決めた。ブラザーは、終盤スタミナ

切れでパス回しも鈍く、北国のデ

イフェンスを崩すことができず、ロースコアのまま終了した。

得045000144000  
〔本〕木永栗上尾藤田斐木中  
〔工〕荒末小道松進野甲高田

◇7月2日(日)  
福井県営体育館

〔北〕戸井田 後田川野川 金森呉  
〔北〕木岩上 丹松北矢北  
得0001151110113

日立栃木 23 [1211 | 713] 20北国銀行

〔戦評〕前半、北国銀行が4連続得点をあげて先行したが、日立も中盤粘りを見せ、13-11と北国が2点リードして前半を終了。

後半、北国のシュートミスにも助けられ、後半開始早々に逆転、その後一進一退の展開となったが

確実に得点した日立が3点差をつけて逃げ切った。

得201440060661  
〔戸〕井 後田川野川 金森呉  
〔北〕木岩 丹松北矢北 谷 本

◇7月2日(日)  
東京・青山学院記念館

JUKI 19 [910 | 108] 18ムネカタ

〔戦評〕前半、ムネカタ・川名が先制シュートを決めて先行したが、JUKIは実に立ち上がり10分間無得点。しかし、ムネカタは今一歩決定的リードを奪えず、じりじりと追いつけたJUKIが23分過ぎに8-7と遂に逆転。結局10-8と2点をリードして前半を終了。

後半も立ち上がりはムネカタの方が良く、再び7分過ぎには13-12と逆転。しかし、中盤に再び一歩リードしたJUKIが結局1点差を守って逃げ切った。

得00022212241220  
〔藤〕妻藤川名田井橋野内藤  
〔遠〕我伊皆川太桜高上菅金遠

〔順位〕  
①日立栃木  
②北国銀行  
③ブラザー工業  
④JUKI  
⑤ソニー国分  
⑥ムネカタ

G K F P (審・三辻)

P T (4) 18

〔角〕木塚藤田井田山口原谷藤  
〔大〕上石佐上石嶋内樋伊熊武  
得00443011100060

〔順位〕  
①日立栃木  
②北国銀行  
③ブラザー工業  
④JUKI  
⑤ソニー国分  
⑥ムネカタ

G K F P (審・鶴留)

P T (0) 19

〔日〕本津苗永田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00443011100060

〔北〕木岩 丹松北矢北 谷 本

〔戸〕井 後田川野川 金森呉  
〔北〕木岩 丹松北矢北 谷 本

〔日〕本津苗永田岸鶴塚田毛井  
〔日〕岡梅尾神柳山吉飯岡石新  
得00443011100060

# 第19回 IHF トレーナー

## シンポジウム報告

### 強化委員会

1. 期日 1989年5月14日
2. 場所 ポルトガル ストバール市トロイア
3. 参加国 53の国と地域
4. 参加人数 102人、IHFより6人、ポルトガル協会より30人、計138人(参加者のうち現在のナショナルチーム監督32人)

### 「日程とシンポジウム内容の概略」

5月14日 参加者集合、打ち合せ  
 5月15日 開会セレモニー  
 ウース・ツアイアー(スイス)  
 「韓国ナショナルチームのトレーニング(オリンピックへ向けての週単位の合宿計画内容)」  
 オリピックのために2年間で700日を越す合宿について、1日3回(朝午前、午後)のトレーニングの詳細について報告  
 ラオスラム・ムラーツ(チェコ)  
 「ハンドボールの今日的レベルの分析」  
 ミュンヘン・オリンピック以降のハンドボールの技術の概略にふれ、現代ハンドボールの防御と攻撃について分析  
 5月16日

ジョン・デ・デオス・ロマン・セコ(スペイン)  
 「現代的で魅力のある、攻撃ゲームに関する見解」  
 ソウル・オリンピックの各国選手の特徴を分析し、攻撃のそれぞれのポジションの動きについて説明  
 ボルフガング・クライゼル(東ドイツ)  
 「1980年代におけるハンドボールの発展とソウルオリンピックの成果」  
 1980年代の世界の代表的な選手の特徴から、ハンドボールゲームの変化を説明  
 5月17日  
 実技指導  
 プラニスラフ・ポクラヤツ(ユーゴ)「リズムトレーニング」  
 モハメッド・アジス・デロアズ

(アルジェリア)「アタックデフインス」  
 アバス・アルスラナギッチ(ユーゴ)「ゴールキーパートレーニング」  
 ジョン・デ・デオス・ロマン・セコ(スペイン)「デフィンストレニング」  
 ジェン・ミハエル・ゲルメイ(フランス)「コンピネーションプレイ」  
 5月18日  
 デートリッヒ・シュベート(東ドイツ)  
 「ゲームコントロールのできる、センタープレイヤーを中心とした速攻」  
 1990年代のハンドボールは、1、大型選手の速いプレイ、2、選手個々の完成された技術、3、変化のある戦術、が中心になって展開されることを前提にして、ソウルオリンピックの速攻(特にソ連と韓国)について分析  
 プラニスラフ・ポクラヤツ(ユーゴ)  
 「ハンドボールの発展」  
 今後の攻撃として、ドリブル、フ

メントとそれらのコンビネーションプレイの多用、バックシュートや特殊なシュートの開発、特殊な形態のデフェンスに対する戦術を考える必要があること、今後の防御として、特別な形態のデフェンスの開発、多様な攻撃に対するプレスデフェンスの開発が重要であることを強調  
 クラウデ・バイヤー(フランス)  
 「選手を養成する上での、トップレベルからの要求とそれらの影響について」  
 ジュニアの段階から、競技レベル向上のために必要な技術の追求とそれらから派生する教育的問題、12歳以下、12、15歳、15歳以上に分類して説明  
 5月19日  
 イオン・クンスト・ゲルマニウム(ルーマニア)  
 「ハンドボール競技をさらに発展させるためのいくつかの要因」  
 ハンドボールの発展のためには、ジュニア段階における組織的、系統的指導が重要で、特に10、12歳、12、14歳、14、16歳、16、18歳のそれぞれの年齢、レベルを考慮した指導がされることが重要  
 エリック・エリマス(スウェーデン)  
 「ルールと審判委員会の委員長挨拶」  
 1989年のルール註解  
 閉会セレモニー  
 5月20日  
 解散

日本が生んだ世界のボール

日本ハンドボール協会検定球(J・H・A)



## タチカラ ヌムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7  
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



# チーフレフェリーシンポジウム報告

IHFLレクチュアラー 光島 磯雄  
審判担当常務理事 大塚 文雄

IHFチーフレフェリーシンポジウムは、新緑の美しいベルギーの古都リエージュ市に於て約70名の参加をえて開催された。

宿舎と会議場はリエージュ市の真中を流れるミューズ河畔にあり、会場は (PALAIS DES CONGRES)、同時通訳の施設のある立派な会議場である。

この地域はフランス語圏で、フランス語になじみのない私(大塚)には大変な苦戦であった。同時通訳もフランス流英語・フランス流独語で、英語も独語もみんな仏語になってしまっているので、とても現解しにくかった。

さて会議には Erik ELIAS (規則審判委員長)、Ioan RUNST (SHERMA NESCU (技術委員長)、Istvan MADARASZ (医事委員長)をはじめとして、規則審判委員会 Werner VICK (西独)、Janis GRINBERGAS (ソ連)、Theo KIELHORN (オランダ)、Oivind BOLSTAD (ノルウェー)、そして女医の医事委員会 Vrsula MIEDLICH (東独)の各委員が参

加し講演を行った。

シンポジウムは毎日、午前・午後前に記の各委員による講演のあと、独語、仏語、英語のスタディグループに分かれ討議を行った。

光島氏は独語グループ、私は英語グループに属し出席した。上記委員の講演は後日機関誌に報告するとして、今回はグループワークの概要を報告したい。

まず開幕講演で PRC プレジデント ELIAS から、これまでの IHF 主催の大きな大会をみて最も重要な課題は、レフェリーの質の向上である。この事は IHF 加盟国でも同じことで、各国とも質の向上をはかることで量ではない。IHFF フェアリーも同じで、この事をよくわきまえ、IHFF フェアリーを登録するように、4ペアも5ペアも登録してくる国があるが、それはその国にとっても何にもならない。こういう国の審判長の見識を疑う。また、レフェリーの定年を現在の50歳から、52歳・55歳くらいまで延長してどうかとの提案を受けてグループワークに入

った。

英語圏グループはアジア(日本・中国・バレーン・クウェート・イラク)、アメリカ(U.S.A・カナダ)、アフリカ(サウジアラビア・カタール・チュニジア・アラブ首長国連邦・エジプト)そしてヨーロッパからイギリスとスウェーデンが集まった。韓国は、オリンピックという大事業をやった後なのに、なぜかこのシンポジウムに不参加であった。

各国共審判長とその国のトップレフェリーたちが参加していた。この会議で IHF・PRC の委員や各地区のレクチュアラーとトップレフェリーたちが、顔合せの場になって注目がされる。日本も世界の検舞台に立つためには、この会議にトップレフェリーの参加が絶対必要である事を痛感した。さて英語圏のグループワークであるが、座長にイギリスのレクチュアラー Ian COOK を選出し始まった。会議はまずエアアスの開幕演説のレフェリーの質の向上について議論が沸騰した。すなわち、

世界選手権大会やオリンピック大会にノンヨーロッパ人のレフェリーの割合をもっと増やしてもらいたい。我々は世界の笛を吹かない事には質の向上もない。とききなり IHF に不満が出て緊張する。また、IHF はドイツ語を中心にやり過ぎる。我々英語圏の国は多いのに軽視すぎる。など……この底流には、ソウル・オリンピックの後フランスで、アメリカの M F アール氏がノンヨーロッパの国を集めて(日本にこの呼びかけがあったかどうかは、私にはわからない)。IHF 主催の大会にもっとアメリカ・アジア・アフリカのレフェリーを多く割り当るように公開質問状(?)を出したという。こういう事があって英語グループは異様な盛り上がりを見せ、この件に関してはさすがのエアアスも困り果て、世界選手権大会は、質の高いレフェリーによって運営されなければならない。とか、IHF は金を持っていないので、開催国の負担が増すとかいろいろの言いわけをしていたが、IHF としては、今後検討をする事を約束した。確かに世界選手権大会は質の高いレフェリーによって運営されなければならないが、かといってその経験を積まなければ、いつまでたっても質の向上は望めない。IHF レフェリーというのは、いったい何なのか、という矛盾が浮彫りにされた問題であった。



創業71年

## 中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

ちなみに、1975～1988までIHFの試合を担当した3438ペアの国別の内訳の主なもの  
は次のようである。

ベスト10(指名の多い国)	
西ドイツ	296ペア
ユーゴスラビア	243ペア
デンマーク	239ペア
スウェーデン	211ペア
ルーマニア	186ペア
オランダ	185ペア
スイス	178ペア
ノールウェー	170ペア
フランス	169ペア
チェコスロバキア	149ペア
ワースト10(指名の少ない国)	
日本	1ペア
シリア	1ペア
バレーン	1ペア
エジプト	1ペア
ナイジェリア	1ペア
台湾	1ペア
クウェート	1ペア
カナダ	2ペア
中国	2ペア
アルゼンチン	3ペア
セネガル	3ペア

このように、多くの国がIHFに不満の意を表わし、会議が緊張したムードになったのは、この会議が初めてであるらしい。ヨーロッパのベテラン・レクチュアラーも、この事はもつと早く考えなければいけなかったのに……、とIHFの姿勢に批判的であった。いざれ数年後には、改善されなければならぬ問題である。

### 平成元年度から「IHFルール採用」 (財)日本ハンドボール協会 審判部

昭和62年度より「スピード感あふれ魅力のあるハンドボールを目指」4項目からなる日本協会ルールを採用実施し、活性化をはかった。しかしソウル・オリンピックを控え、国内では数多くの国際試合が行われる中で、いろいろなひずみが生じてきたために、平成元年シーズンよりIHFルールに戻し実施することになった。主な変更点は、次の通りである。

#### 「スローオフ」

「日本協会ルール」前半及び後半の競技開始以外のスローオフ、つまり得点された後のスローオフは、ゴールキーパーがゴールキーパーラインの所から行う。また、プレイヤーはコートどこに(除ゴールエリア内)いてもさしつかえない。

#### 「フリースロー」

「日本協会ルール」攻撃側プレイヤーは、フリースローライン内に、いてはならない。

#### 「作戦タイム」

「日本協会ルール」前半・後半に1回ずつ1分の作戦タイムが許される。

#### 「プレイバック」

「日本協会ルール」攻撃側がいったんセンターラインを越えてボールを相手側コートに持ち込めば、再びセンターラインを越えて、自コートに戻してはいけない。

#### 「IHFルール」

「IHFルール」条文の中になししたがって40×20のコートの中で自由にボールを操作し、攻撃してもよい。

#### 「ソウル・オリンピック」

ソウル・オリンピック敗戦の反省として、スピード不足とパワー不足が上げられているが、今後ハンドボール関係者が一体となって、少しでもそれらを解消しバルセロナ・オリンピックに向け一丸となって進んでいってほしい。

#### 「フリースロー」

「日本協会ルール」攻撃側プレイヤーは、フリースローライン内(ゴールエリアラインとフリースローラインの間の地域)にいても

#### 「作戦タイム」

「日本協会ルール」前半・後半に1回ずつ1分の作戦タイムが許される。

#### 「プレイバック」

「日本協会ルール」攻撃側がいったんセンターラインを越えてボールを相手側コートに持ち込めば、再びセンターラインを越えて、自コートに戻してはいけない。

#### 「IHFルール」

「IHFルール」条文の中になししたがって40×20のコートの中で自由にボールを操作し、攻撃してもよい。

#### 「フリースロー」

「日本協会ルール」攻撃側プレイヤーは、フリースローライン内(ゴールエリアラインとフリースローラインの間の地域)にいても

#### 「作戦タイム」

「日本協会ルール」前半・後半に1回ずつ1分の作戦タイムが許される。

#### 「プレイバック」

「日本協会ルール」攻撃側がいったんセンターラインを越えてボールを相手側コートに持ち込めば、再びセンターラインを越えて、自コートに戻してはいけない。

#### 「IHFルール」

「IHFルール」条文の中になししたがって40×20のコートの中で自由にボールを操作し、攻撃してもよい。

#### 「フリースロー」

「日本協会ルール」攻撃側プレイヤーは、フリースローライン内(ゴールエリアラインとフリースローラインの間の地域)にいても

#### 「作戦タイム」

「日本協会ルール」前半・後半に1回ずつ1分の作戦タイムが許される。

#### 「プレイバック」

「日本協会ルール」攻撃側がいったんセンターラインを越えてボールを相手側コートに持ち込めば、再びセンターラインを越えて、自コートに戻してはいけない。

#### 「IHFルール」

「IHFルール」条文の中になししたがって40×20のコートの中で自由にボールを操作し、攻撃してもよい。

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつぼと化してしまう。

**一瞬のきらめきと 積極果敢な チャレンジャー**

セノも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場

**Senoh®**

本社/東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)292-5411



# 小・中学生のための基礎的技術

## その1 『パス』

東京都世田谷区立桜木中学校 ハンドボール部監督・加藤益弘

今回は、ハンドボールの中の基礎技術の中でも特に重要なパスについて述べたいと思う。パスの種類には、シオルダーパス、ラテラルパス、バックパス、フックパス

などがあるが、中学生以下対象ということを含め、筋力、手の大きさなどを考慮し、シオルダーパスにしぼって述べることにしたい。

当然、良いパスを送り出すには良いキャッチという動作が要求されることは言うまでもないことで、キャッチ→テイクバック（ボールを送り出す準備動作）→フォワードスイング（ボールを送り出す動作）→フォロースルー（投げ終わった後の補助動作）、これら一連の動きがスムーズに行われることにより、良いパスが完成されると言える。特に初心者には、この一連

の動きの修熟度を見ながらアドバイスを加え、大きく分けた四つの動きの修正を行う必要がある。

では一つ一つの動きを分解して考えていくことにする。

一つめは、キャッチであるが、写真のように左右の人指し指、親指が向き合うように顔の下方で自然に指を開き、ボールをキャッチする時に、指先に力を入れるようにする。ボールを恐わがって上手に取れない場合は、両手を大きく伸ばさせ、キャッチを行う時ひじを曲げて取るようにさせると、取れなかったボールも取れるようになっていくようである。それでも取れにくい場合には、キャッチしようとするたび同じような方法で行うが、最後に、指先に力を入れて意識的にボールを地面にバウン

ドさせてからキャッチするようにさせると、ボールをつかむための指先の感覚が意外と早く修得できるようである。

もちろん基本的な考え方としてゲームで使われるようなさまざまな速度のパスではなく、ごく普通のどちらかと言えはゆるい部類のパスということであると考えていただきたい。

二つめに、テイクバックであるが、キャッチしたボールをきき腕側に逆側の手で押すようにして、ひじが肩より下がらないようなポジションにボールを引き上げる。高いポジションは、パスの延長としてシュートがあると考えると、変化の幅を大きくとれる、高いところへの引き上げが重要であると考えよう。

三つめに、フォワードスイングであるが、この動きの重要な部分は、肩、ひじ、手首、指という順になめらかにスリングすることである。手首はこのとき、投げる方向に返すようにするので、この一連の動きの修得がその後選手のパフォーマンスを大きく高めていくと思われる。

四つめは、フォロースルーであるが、一三までの動きをスムーズに終わらせパスを完成させることになる。この動きが自然と無駄なく行えることが大切である。

以上のことから総合的に反復練習することによって、基本的なパスが修得できると思われる。初心者ほど、練習するうちに投球フォームが乱れやすく、それをそのままにしておくと、癖が出てきてそれが定着してしまい、将来の伸びが止まるようなことにもなりかねないので、パス技術には多くの時間をかけ基本に忠実に行なっていくてほしいと思う。

小・中学生が練習の中でパス練習を行う時には、15メートルから



写真1



写真3

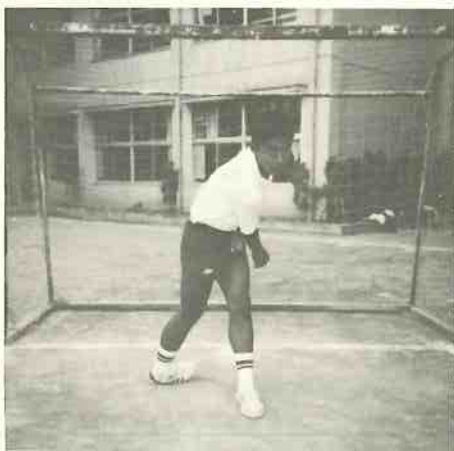


写真5

20メートルぐらいの直線を利用し、はじめは強く投げるよりもフォームに気を配りながらワンバンドさせるぐらいの気持ちで行うようにさせ、徐々にスピードをあげていき、思うように相手の顔にライナーでコントロールできるようにするまで続ける必要がある。

投げるボールがカーブしたり、変化してしまうパスになってしまう場合がある。これは、三のフォワードスウィングの中での手首の返す方向が違うために起こることがほとんどで、この部分の見直しが必要である。距離の長短に対す



写真2



写真4

るボールスピードのコントロールされたパス、走るスピードに合わせたパス、身体の動く方向と逆へ

のパスなど、試合の展開の中でさまざまな行われるパスを徐々に修得していき、どんな方向でも、デ

イフェンスがいても自由自在にパスができるようになることが大切である。



# 各地の記録から...

## 東北

### 第42回青森県高校総体

(6月3~5日/野辺地町)

〈男子〉▼1回戦

青森商	青森南	横濱分校	青森東	青森	青森山田	今別	野辺地	▼2回戦	青森商	青森東	青森	野辺地	▼準決勝	青森商	野辺地	▼決勝	青森商18	〈女子〉	▼1回戦	青森商	▼2回戦	青森西
38	24	15	30	38	20	20	30	31	26	25	24	18	26	19	10	8	18	24	19	10	8	28
13	17	12	7	9	8	8	13	11	11	15	13	11	11	5	5	5	11	13	5	5	5	5
七戸	鱈ヶ沢	三本木	弘前南	野辺地工	五所川原	柏木農	十和田工	青森南	横濱分校	青森山田	今別	青森東	青森	青森東	青森	野辺地	10野辺地	青森東	青森東	青森東	青森東	青森商

### 第38回宮城県高校総体

(6月3~5日/仙台高校ほか)

〈男子〉

▼1回戦

青森中央14	青森中央	青森西	▼準決勝	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央	青森中央
7	7	29	22	37	26	1	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14
5	8	10	14	1	9	1	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14	10	14
13青森西	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地	野辺地

### 〈女子〉

▼1回戦

▼2回戦

▼3回戦

仙台青英25	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英	仙台青英
17	8	22	20	24	22	25	28	17	10	12	14	16	18	22	26	28	18	14	15	14	29	22
9	9	12	12	10	10	10	4	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工	18古川工

## 関東

### 埼玉県学徒体育大会(中学)

(5月20、21日/春日部市立中野)

〈男子〉

▼1回戦

▼2回戦

▼3回戦

大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保	大久保
6	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
富士見西	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部	春日部

### 東京都高校春季大会

(日程、場所不明)

〈男子〉

▼1回戦

高島	白鷗	永山	武蔵村山	世田谷工	小石川工	保谷	久留米	桜水	鷺宮	修徳	久留米	清瀬	東村山	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮
18	47	23	22	21	27	40	41	12	12	12	26	23	22	11	13	18	18	12	12	12	12	12
8	3	16	15	18	10	13	2	10	10	10	9	7	18	9	12	12	12	12	12	12	12	12
高島	白鷗	永山	武蔵村山	世田谷工	小石川工	保谷	久留米	桜水	鷺宮	修徳	久留米	清瀬	東村山	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮	八潮







# 北信越

第34回長野県高校総体

(6月3、4日/更埴市民体育館、戸倉町総合体育館)

桑名工	14	13	四日市西
津東	31	2	津西
桑名	28	13	津工
○同2回戦			
四日市工	31	11	桑名工
津東	14	12	桑名
○同3回戦			
四日市工	15	11	津東
○Bブロック1回戦			
桑名西	22	11	上野工
桑名北	15	4	高田
四日市中央工	23	14	川越
○同2回戦			
桑名西	20	16	亀山
桑名北	15	10	四日市中央
○同3回戦			
桑名西	17	7	桑名北
○Cブロック1回戦			
海星	23	21	尾鷲
四日市南	20	14	名張西
津	12	7	四日市四郷
○同2回戦			
四日市	23	13	海星
津	16	15	四日市南
四日市	12	9	津
▼4、6位決定リーグ			
津東	14	10	津
桑名北	20	14	津
桑名北	9	7	津東
▼決勝リーグ			
四日市工	26	9	四日市
桑名西	21	14	四日市
四日市工	21	18	桑名西

〔順位〕①四日市工②桑名西③四日市	〔女子〕	〔順位〕①四日市工②津東③四日市西	
桑名西	13	5	桑名西
○Aブロック1回戦			
桑名	22	5	桑名
○同2回戦			
名張西	35	6	四郷
○同3回戦			
名張西	26	7	名張西
○Bブロック1回戦			
四日市南	21	3	松阪女
四日市商	18	7	四日市
○同2回戦			
津東	7	5	四日市南
川越	11	10	四日市商
○同3回戦			
津東	18	9	川越
○Cブロック1回戦			
尾鷲	14	5	津
上野	24	3	津西
○同2回戦			
亀山	23	12	尾鷲
四日市西	23	6	上野
○同3回戦			
四日市西	18	10	亀山
▼4、6位決定リーグ			
名張西	23	9	川越
亀山	14	10	川越
名張西	11	9	名張西
▼決勝リーグ			
津東	24	7	四日市西
名張西	11	6	四日市西
津東	20	11	津東

田川	37	3	北佐久農
佐久	46	7	松本蟻ヶ崎
小諸	20	7	松本美須ヶ丘
松本蟻ヶ崎	34	5	小海
▼1回戦			
屋代	9	7	12坂城
上田	20	14	小諸
▼3位決定戦			
坂城	19	14	小諸
屋代	10	9	上田
▼準決勝			
小諸	32	18	野沢北
上田	22	17	田川
屋代	15	10	松本美須ヶ丘
▼2回戦			
野沢北	37	5	野沢南
小諸	20	9	上田千曲
田川	23	13	諏訪清陵
上田	30	3	長野東
野沢南	27	10	白田
松本美須ヶ丘	25	10	北佐久農
▼1回戦			
野沢南	29	16	松本第一

塩尻	29	26	白田
屋代	29	18	小諸商
▼準決勝			
佐久	18	7	塩尻
屋代	26	7	田川
▼3位決定戦			
塩尻	20	14	田川
▼決勝			
佐久	9	9	13屋代
〔9 9〕			
〔7 6〕			

# 近畿

近畿高校奈良県予選 (4月29、30日、5月3日/生駒市総合体育館)




**召しませ自然。**

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。日本の果実郷と極上の酪農地帯です。澄んだ空気と豊かな自然を満喫しています。

そして、日本中をおいしい笑顔でみたくとうとシャトレゼのフレッシュパワ、ソンドポール部ともども、21世紀に向けて、さらに大きく飛躍しようとしています。

**株式会社シャトレゼ**  
山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 〒400-15  
電話(0552)66-5151(大代) FAX(0552)66-5156







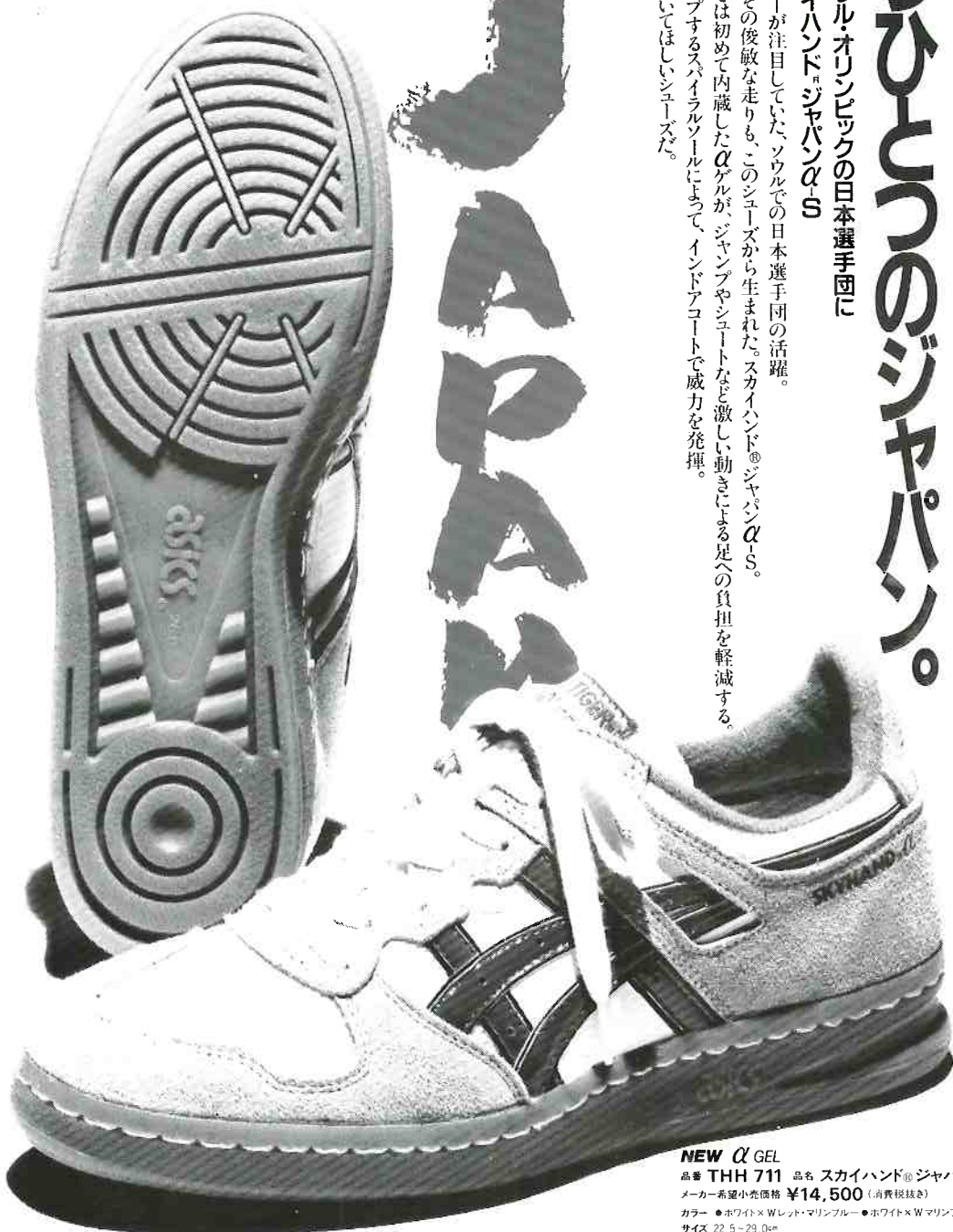




# ソウルで活躍した、 もっぴよっのジャパン。

これが頂点。ソウルオリンピックの日本選手団に  
採用されたスカイハンド<sup>®</sup>ジャパン $\alpha$ S

すべてのハンドボーラーが注目していた、ソウルでの日本選手団の活躍。  
その鋭い切れ味も、その俊敏な走りも、このシューズから生まれた。スカイハンド<sup>®</sup>ジャパン $\alpha$ S。  
ハンドボールシューズでは初めて内蔵したGELが、ジャンプやシュートなどを激しい動きによる足への負担を軽減する。  
吸いづくようにグリップするスイムラウル<sup>®</sup>により、インドアコートで威力を発揮。  
これは、胸をはって履いてほしいシューズだ。



NEW  $\alpha$  GEL

品番 THH 711 品名 スカイハンド<sup>®</sup>ジャパン $\alpha$ -S

メーカー希望小売価格 ¥14,500 (消費税抜き)

カラー ●ホワイト×Wレット・マリンブルー ●ホワイト×Wマリンブルー・レット

サイズ 22.5-23.0cm

**asics TIGER**

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ  
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)  
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 624-1814(専用)・(03) 624-2221(大代表)

株式会社 アシックス

■ R はアシックスの登録商標です



(財)日本ハンドボール協会編  
『ハンドボール』

第二八八号

昭和四十年六月一日  
第三種郵便物認可  
平成一年七月二十六日 印刷  
平成一年八月一日 発行

東京都渋谷区 一丁目二二番六号  
電話 代表 六二二二六  
振替 東京 六一五八三四八番  
編集兼 安藤純光  
発行人

桜田淳子は、東洋証券が、  
好きになっちゃったみたいです。

10万円から始める、あかるい財テク

## 中期国債ファンド

公社債投資信託・追加型 (設定・運用は日興投資)



## 東洋証券

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話：03(274)0211  
■全国43支店 ■海外：ロンドン・ニューヨーク・香港  
■資本金：10億2,900万円 ■東京・大阪・広島一部上場

定価三百五十円  
(年間購読料)  
(三千三百円)